

# 国債先物は一進一退

## 高値警戒で上値追いつ限定

長期国債先物相場は一進一退。米債高の地合いを映し、朝方は買いが先行した。ただ、高値警戒感から過度の上値追いは手控えられているほか、株価が堅調な足どりとなったことで、買い一巡後は戻り売りに下落に転じた。先物3月限は前場、143円25銭〜37銭の値動き。出来高は2兆4429億円。現物債は、10年327回債が一時0.740%と、12年12月14日(高値0.740%)以来、約1カ月ぶりとなる利回り水準まで低下。5年107回債は0.160%、20年141回債は1.725%〜1.735%、30年37回債は1.955%〜1.965%の各出合い。(K)

## ★円、88円台後半に反落★

午前の東京外為市場のドル・円相場は、円が88円台後半に反落。円は一時88円79銭まで売られ、前日の安値88円88銭に接近し、その後も88円台後半と前日午後5時に比べ、50銭前後の円安で取引。円安けん制と受け取られた閣僚などの発言に対し、官房長官が火消しを行うなど、一段の円買い戻しの懸念が後退。また、「来週の日銀金融政策決定会合を控え、緩和観測から円の先安感が続いている」(欧州系証)とされ、ドルの押し目買いが強まっている。このほか、雇用統計の悪化を受け、豪ドルは軟化している。(U)

### ● 足元金利は低位安定

午前の無担保翌日物は0.10%割れの取引が中心。積み序盤も資金余剰感強く落ち着いている。短国市場は入札を控えて様子見。日銀は午前、国債購入2500億円程度(残存1年超10年以下、買入日1月21日)、同1000億円程度(10年超30年以下、同)を通知。きょうの当座預金残高は42兆7000億円程度、準備預金残高は30兆3000億円程度の見込み。(E)

### ● 円金利スワップは払い先行

午前の円金利スワップは固定金利払いが先行。債券市場の軟調などから短期ゾーンも含め金利上昇している。気配は3年0.155%〜2.55%、5年0.221%〜3.212%、7年0.386%〜4.862%、10年0.701%〜2.5%。(E)

## ▲平均株価は小反発商状△

平均株価は小反発商状。海外市場で一段の円高が進展しなかったことに加え、ナスダック指数の堅調が好感され、朝方からハイテクや自動車など主軸の輸出関連とともに先物に対する買い戻しが活発化した。ただ、依然として過熱感は払しょくされておらず、買い一巡後は伸び悩みとなり、前引けにかけては上げ幅を縮小する形となった。平均株価は前場、一時1万694円まで上昇した。TOPIXは889.17〜895.87ポイントの動き。東証1部

2013.1.17 午前11時現在	
ドル/円	88.67 Δ0.57
ユーロ/円	118.03 Δ1.04
平均株価	10619.74 Δ19.30
TOPIX	890.65 Δ2.54
225先③	10610 Δ30
TOPIX先③	890.5 Δ3.0
東証2部	2604.18 Δ3.03
マザーズ	481.82 Δ1.69
ジャスダック	59.53 Δ0.19
国内CB単平	107.10 +0.14
債券先物③	144.26円 -0.05円
10年327回債	0.745% ±0
5年107回債	0.160% ±0
2年324回債	- -
20年141回債	1.730% +0.005%
円・円スワップ	気配(%)
2年	0.25875 ~ 0.15875
3年	0.255 ~ 0.155
5年	0.3225 ~ 0.2225
10年	0.805 ~ 0.705
無担保翌日物	0.08% 程度
ユーロ円現物金利	
1カ月	0.12% ~ 0.07%
2カ月	0.12% ~ 0.08%
3カ月	0.13% ~ 0.09%
ユーロ円金先⑥	99.770 ±0
日銀当座預金増減要因と金融調節(単位:億円)	
16日	実績
当座預金増減	+10400
当座預金残高	420600

※無担保翌日物は中心、比較は前営業日  
現物国債は前場BB出来値

騰落銘柄数は、値上がり742(44%)、値下がり770(46%)。東証1部出来高概算は17億7306万株。(J)  
◎ 円金先は一進一退 ◎  
午前のユーロ円金利先物相場は閑散、一進一退。11時5分現在、中心限月13年6月限は99.770〜99.775の動きで、出来高2600枚。(G)

## ◆三菱東京UFJ銀債などが条件決定◆

▼三菱東京UFJ銀行第139回債①発行額100億円  
②主幹事三菱UFJMS(単独) ③期間3年(償還日16年1月22日) ④利率0.16% ⑤スプレッドJGB第275回債プラス8bp ⑥発行価格100円 ⑦募集17日 ⑧払込日23日 ⑨発行支払代理人三菱東京UFJ銀 ⑩格付けAA(JCR)、Aa3(MDY)、Aプラス(S&P) ⑪手数料幹事(5銭)、引受(5銭)、販売(20銭) ⑫各社債の金額1億円 ⑬利払い1、7月23日 ⑭同日140回債①400億円 ⑮三菱UFJMS⑤5年(18年1月23日) ⑯40.24% ⑰JGB第289回債プラス8bp ⑱同日141回債①引受(5銭)、販売(25銭) ⑳同日141回債①100億円 ㉑三菱UFJMS③10年(23年1月23日) ㉒40.82% ㉓JGB第327回債プラス7bp ㉔同日141回債(5銭)、引受(5銭)、販売(35銭) ㉕同日141回債日本政策投資銀行第32回債(財投機関債)①350億円 ㉖大和、みずほ、SMB C日興③3年(16年3月18日) ㉗40.166% ㉘JGB第277回債(10年) プラス8bp ㉙100円 ㉚17日 ㉛同日9発行・支払・財務代理人みずほC銀 ㉜AA(R&I)、AAA(JCR)、Aa3(MDY)、Aプラス(S&P) ㉝幹事(1000万円)、引受(5銭)、販売(7.5銭) ㉞1億円 ㉟3、9月20日 ㊱同日33回債(同) ㊲350億円 ㊳大和、みずほ、SMB C日興③5年(18年3月20日) ㊴40.244% ㊵JGB第291回債(10年) プラス7bp ㊶同日141回債(1000万円)、引受(5銭)、販売(12.5銭) ㊷同日141回債 ㊸横浜市第26回20年公募公債①(33年1月28日) ㊹41.776% ㊺JGB第141回債プラス5bp ㊻100円 ㊼同日17日 ㊽同日9発行・支払代理人・受託横浜銀 ㊾AAマイナス(S&P) ㊿幹事(5銭)、引受(5銭)、販売(30銭) ㊿各公債の金額1000万円 ㊿1、7月28日 ㊿東京第715回公募公債①500億円 ㊿幹事みずほC銀、野村、みずほ銀、SMB C日興、三菱UFJMS③10年(22年12月20日) ㊿40.76%(応募者利回り0.761%) ㊿JGB第327回債プラス1.5bp ㊿99円 ㊿7日 ㊿同日9受託(代表) みずほC銀 ㊿AAマイナス(S&P) ㊿32.5銭 ㊿10万円 ㊿2、8月25日(D・F)

### ◆北海道電力が主幹事指名◆

北海道電力(9509)は、3年債の主幹事に、みずほ(事務)、大和、SMB C日興を指名した。発行額は未定。発行時期、払込時期ともに1月中を予定している。(D)  
◆住宅金融支援機構、SB型を1本値でマーケティング◆  
住宅金融支援機構は、18日に条件決定予定のSB型財投機関債のマーケティングを継続。15年債・150億円が第99回国債プラス10bp、20年債・200億円程度(増額の可能性あり)が、第141回国債プラス15bp。(F)

# 個別株・東京前場市況

## シャープが堅調

【東証1・2部】前場の株式市場では、シャープ(6753)が堅調。前日比32円高の347円まで上げた。中国のパソコン大手、レノボ・グループとテレビ事業で提携する方向で最終調整に入った、との報道が好感されている。中国南京市の液晶テレビ工場をレノボに売却したうえで、中国向けテレビの開発・販売で合弁事業を始めるという。ソニー(6758)やパナソニック(6752)も高い。

### GSユアサが軟調

★ジーエス・ユアサ コーポレーション(6674)が一時、同24円安の297円と軟調。全日本空輸(9202)が前日に緊急着陸するなど、同社がリチウムイオン電池を供給しているボーイング787型機のトラブルが相次いでいることが売り材料。同社の電池が原因と特定されたわけではないが、業績への影響などが警戒されている。

★このほか、5期ぶりに最高益を更新すると報じられた一休(2450)が急伸。東証2部ではアジアグロースキャピタル(6993)が人気化。大証1部の村田製作所(6981)は反発歩調となった。

### そーせいGが一時S高

【マザーズ】ナノキャリア(4571) 反発の刺激を受け、バイオベンチャーのそーせいG(4565)が一時ストップ高。また、エリアクエ(8912)が思惑的な買いで切り上げ、ユーグレナ(2931)も反発。半面、ケンコム(3325)、地盤ネット(6072)は反落。

### ガーラが急動意

【JQ】ガーラ(4777)が急動意。ガンホー(3765)の上げ一服から循環物色の思惑や、円安・ユーロ高が好感されているとされる。また、セック(3741)が続き、テックファーム(3625)も堅調。半面、夢テクノ(2458)、グッドマン(7535)は軟調。

### シャープ、提携報道でコメント

シャープ(6753)は17日、中国のレノボ・グループ

とテレビ事業で提携する方向で最終調整に入った、との報道について、「当社が発表したものではなく、また決定した事実もない」とのコメントを発表した。(V)

## ※原油、金ともに反発※

【商品】東京工業品取引所では原油が反発。中心限月13年6月限は1キロリットル当たり一時、前日比500円高の5万8370円まで上昇した。産油国での治安悪化が材料とされる。金も反発。同13年12月限が1グラム当たり一時、前日比30円高の4808円まで上昇した。前日に付けた史上最高値(4828円)は更新していない。(J)

## 第3次産業指数が4カ月ぶり減

11月は99・1

経済産業省が17日発表した12年11月の第3次産業指数(05年=100)は、前月比0・3ポイント下落となる99・1だった。前月比マイナスは4カ月ぶり。業種別では「その他サービス業」が2・6%減だったほか、「学術研究専門・技術サービス業」が0・5%減、「不動産業、物品賃貸業」が0・4%減と、13業種中3業種がマイナスだった。プラスは「宿泊業、飲食サービス業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」などだった。(M)

### 来週24日に20年債と3カ月短期の入れ札実施

財務省は来週24日に20年国債(発行予定額1兆2000億円程度、発行予定日1月28日、償還予定日32年12月20日)、および3カ月短期国債(同5兆7000億円程度、1月28日、4月30日)の各入れ札を実施すると発表した。(W)

### CD金利は低位安定

日銀が午前発表した預金種類別店頭表示金利の平均年率等によると、短め物のCD金利は低位安定。発行期間別の平均年率(発行日1月7日〜11日)は、期間30日未満が0・072%(前週0・068%)、30〜60日未満が0・089%(同0・095%)、60〜90日未満が0・110%(同0・085%)と、総じて下限付近の推移。90〜120日未満も0・113%(前週0・122%)と小動き。(E)

三菱東京UFJ銀行 対顧客(Openin、各通貨当たり円)		対顧客(Openin、各通貨当たり円)		対顧客(Openin、各通貨当たり円)		対顧客(Openin、各通貨当たり円)		対顧客(Openin、各通貨当たり円)	
★直物電信売相場[17日]		★期限付手形買相場[17日]		★先物相場(\$50,000まで)		S:SELLING		B:BUYING	
TTS	TTB	30d/s	60d/s	90d/s	120d/s	150d/s			
US.\$	89.67	87.67	US.\$	87.32	87.07	86.82	86.57	86.31	
EUR	119.46	116.46	EUR	115.99	115.69	115.38	115.06	114.74	
CAN.\$	91.53	88.33	CAN.\$	87.85	87.54	87.22	86.90	86.57	
STG.￡	145.93	137.93	STG.￡	137.30	136.88	136.47	136.05	135.62	
S.FR	96.20	94.40	S.FR	94.03	93.79	93.55	93.31	93.07	
D.KR	16.11	15.51	D.KR	15.44	15.40	15.36	15.32	15.28	
N.KR	16.23	15.63	N.KR	15.52	15.46	15.39	15.33	15.26	
S.KR	14.04	13.24	S.KR	13.16	13.11	13.06	13.02	12.97	
A.\$	95.55	91.55	A.\$	90.80	90.35	89.88	89.42	88.93	
NZ.\$	76.67	72.67							
RMB.¥	n.a.	~ n.a.							
HK.\$	11.87	11.01							
M.R	n.a.	~ n.a.							
S.\$	73.30	71.64							
MEX.NP	8.04	6.04							
T.BAHT	3.06	2.90							
IND.RP	1.79	1.49							
PAK.RP	1.06	0.76							
K.DINAL	323.66	307.66							
S.RIYAL	24.48	22.88							
UAE.DHM	24.87	23.51							
Q.RIYAL	25.09	23.73							
WON#	8.61	8.21							
RUPIAH#	1.05	0.81							
PH.P	2.35	2.07							
SA.RAND	11.61	8.61							

### 外為銀行貿易金利

手形取立期間	立替金利の変更	貿易金利	( )は前日比
[17日]	変更日	◆米国外(年%)	
US.\$	13 0 1/7	[16日]	
CAN.\$	16 0 1/7	3M/S	0.7500 (0.0000)
STG.￡	24 0 1/9	4M/S	1.0000 (0.0000)
S.FR	14 0 1/16	◇ドル輸出入ユーザ金利(年%以下)	
D.KR	3 0 1/7	[17日]	
N.KR	4 0 11/28	L/C付	3M/S 3.2500 輸出
S.KR	3 0 7/13		6M/S 3.5000 3.5000
A.\$	24 0 1/16	L/C無	3M/S 3.5000 D/P, D/A
NZ.\$	18 0 1/9		6M/S 3.7500 4.2500
RMB	—	◇その他通貨輸入ユーザ金利(年率%)	
HK.\$	2 0 11/26	[17日]	
M.R	—	CAN.\$	3M/S 4.2500 3.6250 S.FR 3.0000 D.KR 3.0000
S.\$	11 0 12/19		6M/S 4.5000 3.8750 S.KR 3.2500 3.2500
S.P#	—	N.KR	S.KR EUR
ECU	—	3M/S	4.8750 4.2500 3.1250
S.R	4 0 6/17	6M/S	5.1250 4.5000 3.3750
EUR	18 0 1/16		
	#:per 100 unit		
	◇ 円為替対ユーザ金利(海外業者負担金利、年%)		
	円建輸出ユーザ金利(他に引受手数料1.5%)		
[17日]	L/C付・邦銀引受条件付	ドル建	1.475
	L/C付・邦銀引受条件無	ドル建	2.225
	円建オポードラフト・メールクレジット		-3.275

(2) (2)

無断コピーおよび転送は固くお断りしております